

2022. 7. 24



報 告	祝 美 歌 二 七	讚 美 金 歌 四 九 二	祈 美 歌 禱 四 九 二	説 美 歌 教 一 九	聖 書 創 世 記 8 章 20 〜 22 節 ル カ に よ る 福 音 書 22 章 39 〜 46 節	祈 美 歌 禱 二 四	使 徒 信 條 九 三 (4 の 1 A)	交 誦 詩 編 四	主 の 祈 り 九 三 (5 A)	讚 美 歌 四 一 六 (1 ・ 2 節 の み)	招 詞 ヨ ハ ネ に よ る 福 音 書 4 章 23 節	奏 樂 川 嶋 真 理 姉	† 聖 日 礼 拜 前 11 時
--------	-----------------------	---------------------------------	---------------------------------	----------------------------	--	----------------------------	--	-----------------------	--	--	--	---------------------------------	---------------------------------------

(司会)

小宅ますみ姉

川嶋真理姉

ヨハネによる福音書4章23節

四一六(1・2節のみ)

九三(5A)

四

九三(4の1A)

二四

創世記 8章20〜22節

ルカによる福音書 22章39〜46節

一九

「祈りの底力」

加山真路牧師

四九二

二七

§ 今週の集会

平和カフェ(1)

24日 礼拝後

8月定例教師会

24日 後1時

維持委員会

24日 後1時

祈 禱 会

27日 午後7時 (黙想と祈り)

◆ 今日の会堂掃除(2・3F礼拝堂のみ)

礼拝後、有志でお願いします。

※トイレは有志が週日にしていただきます。

夏期特別献金

目標額 一九〇万円

使 途 教職への感謝のしるし、教会の諸活動のために。

期 間 本日で一応の締め切りですが、ご都合で

8月に入ってからでも結構です。

〈礼拝当番〉(オンラインでは割愛)

※ 7月24日の出席地区は（公会員名簿の）「神奈川県」

「港北区」「埼玉・千葉」の方ですが、感染症が再び拡大中ですし、暑い日が続いています。出席はくれぐれも慎重にご判断ください。

* 個人消息（オンラインでは割愛）

* **予告** 8月の集会「平和を考える」

「地域を耕す」ぶかぶか「な物語」

日時 8月7日(日) 午後1〜3時（昼食は各自で）

※ 感染症対策として人数を把握しておきたいので、月末までに事前予約をお願いします。

場所 六角橋教会1Fホール

講師 高崎 明さん（NPO法人ぶかぶか代表）

「地域を耕す」を台言葉に、「障がいを持った方たちといっしょに生きたほうが得です」「もっと生きやすい社会ができるはずだから」とおっしゃる講師。社会に巣くう「不安の正体」に向き合いつつ、「平和とケア」の原点と原風景を、動画とワークシヨップをおして、楽しく学びましょう。

* 今年度の募前礼拝（6月19日）の録

画編集作業が終わりました。教会ホームページ経由でご覧になれます。または、下記QRコードよりどうぞ。



◆ 役員協議会報告が来ました

7月10日(日)の午後、「コロナ禍からコロナ後へ」というテーマで、3時間にわたって協議がおこなわれました。大切なことがいろいろ書いてありますので、よくお読みください。

◆ 寿地区センターへ献金及び募金のお願い

（8月3日）（水）午前中まで

（連絡係：助豊子、小倉薫）

◆ **ウクライナ救済募金**

できただけ早い解決を
望みつつ、募金は8月末までです。

◆ **隠退教師を支える百円献金**

分散礼拝の間は、毎週お受けしています。

◆ 暑い時期、講壇のお花もグリーンのお鉢（ハイビスカス）に代わっています。

◆ 暑い季節になりました！

冷房に弱い方は、3Fギヤラリーにいらつしやる
と楽です。また2Fならば、冷房機の近くを避け、
7人掛けの椅子の中央あたりをおためし下さい。
なお、3Fギヤラリーは、冷房の効率を考えて、補
助的に扇風機を使うことになっています。

§ 前週の報告

聖日礼拝	男	女	計	(求)	(献金)
7/13祈祷会	12	38	50	(11)	三九八五八円
	2	4	6	(0)	

§ ささひもの(オンラインでは割愛)

※ 7月3日に捧げられた夏期特別献金の袋にお名前のないものがありました。お心当たりのある方はお申し出ください。



〒221-0802

横浜市神奈川区六角橋一の二六の八

○四五四三三〇六九四

FAX 四三三〇一九四

郵便振替口座00250・2・979

日本基督教団 六角橋教会

20 ノアは主のために祭壇を築いた。そしてすべての清い家畜と清い鳥のうちから取り、焼き尽くす献げ物として祭壇の上にささげた。

21 主は宥めの香りをかいで、御心に言われた。

「人に対して大地を呪うことは二度とすまい。人が心に思うことは、幼いときから悪いのだ。わたしは、この度したように生き物をことごとく打つことは、二度とすまい。

22 地の続くかぎり、種蒔きも刈り入れも

寒さも暑さも、夏も冬も

昼も夜も、やむことはない。」

- 39 イエスがそこを出て、いつものようにオリブ山に行かれると、弟子たちも従った。
- 40 いつもの場所に来ると、イエスは弟子たちに、「誘惑に陥らないように祈りなさい」と言われた。41そして自分は、石を投げて届くほどの所に離れ、ひざまずいてこう祈られた。42「父よ、御心なら、この杯をわたしから取りのけてください。しかし、わたしの願いではなく、御心のままに行ってください。」43すると、天使が天から現れて、イエスを力づけた。44イエスは苦しみもだえ、いよいよ切に祈られた。汗が血の滴るように地面に落ちた。」45イエスが祈り終わって立ち上がり、弟子たちのところに戻って御覧になると、彼らは悲しみの果てに眠り込んでいた。
- 46 イエスは言われた。「なぜ眠っているのか。誘惑に陥らぬよう、起きて祈っていない。」